事業番号 0261 平成28年度行政事業レビューシート(厚生労働省 担当部局庁 事業名 歯科技工料調査費 作成責任者 保険局 事業終了 (予定)年度 昭和62年度 終了予定なし 担当課室 医療課 宮嵜 雅則 事業開始年度 会計区分 -般会計 根拠法令 (具体的な 条項も記載) 関係する計画、 通知等

条項も記載)					, III /	# * 7						
主要政策・施策	: 高齢社会対策				主要	経費	社会保障					
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度以 内)												
亭棠概要 (5行程度以内。 別添可)	歯科医療機関と歯科技工所を対象とし、歯科医療機関については、歯科技工所から納入された歯科技工物の歯科技工料を調査し、歯科技工所については、 当該歯科技工料を納入面から調査する。 歯科医療機関については、1,400カ所(母集団約68,000カ所)、歯科技工所については、1,200カ所(母集団約4,900カ所)を無作為に抽出し、これらの調査客体に 7月中に出納された歯科技工物についての歯科技工料を調査する。											
実施方法	委託·請負											
			25年度		26年度		27年度		28年度	29	年度要求	
		当初予算	18		9		-		8			
		補正予算	-		-		-		-			
文体标	予算の状	前年度から繰越し	-		-		_		-		-	
予算額 · 執行額	況	翌年度へ繰越し	-		-		_		-			
(単位:百万円)		予備費等	-		-		-		-			
	計		18		9		0		8	0		
		執行額	9	9 3		0						
	執行率(%)		50%	50% 33%			-					
	定	置量的な成果目標	成果指標			単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 28 年度	
******	際して	を復及び欠損補綴に 第10られる各種頗科			成果実績	%	57.9	61.9	ı	-	-	
果実績 (アウトカム)	技工物の歯科技工料を調査し、歯科保険医療について検討するための基礎資料を得ることを目的としており、精度の高い調査にするため、医療機関の有効回答率について70%を目標とする。				目標値	%	70	70	-	-	70	
					達成度	%	82.7	88.4	-	-	-	
	定	置しては、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これで	成果指標			単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 28 年度	
	際して 技工物	を復及び欠損補綴に 用いられる各種歯科 の歯科技工料を調			成果実績	%	33.1	44.3	-	-	-	
果実績(アウトカム)	査し、歯科保険医療について検討するための基礎資料を得ることを目的としており、精度の高い調査にするため、歯科技工所の有効回答率について60%を目標とする。		歯科技工所の有効回 ²	歯科技工所の有効回答率		%	60	60	-	-	-	
					達成度	%	55.2	73.8	-	-	-	
		算出	根拠			単位	25年度	26年度	27年度	28年月	度活動見込	
単位当たり		出仕れた	7 h — Y / Y		単位当たりコスト	千円	2.2	1.8	-		-	
コスト	単位当たりコスト = X / Y X:執行額 Y:有効回答のあった歯科医療機関及び歯科技工所数			計算式	/	2,673/1,208	2 560/1 398	1	-			

平		歳出	 予算目	28年度当初予算	29年度要求					主な増減	过理由		
成。	医療絲	合付適	正化業務業費	8									
2 2 8													
(単位:													
÷ 5													
;百万円) 9 年度予算													
門多													
算内													
訳			計	8	0								
			B1	Ü	Ü								
		政策	施策大目標9	全国民に必要な医	療を保障できる安定	的•効率的	な医療	保険制	度を構築	きすること			
		体体	施等日標 T — C) 	定的・効率的な医療	保除制 使を	構筑す	スーレ					
		,16.A.	尼米口以上	, , <u>, , , , , , , , , , , , , , , , , </u>			III ~ /	~					
				定量的指標			単位	7 2	5年度	26年度	27年度	中間目標	目標年度
	政			尼里 17月17末			4 E		0千皮	20千及	27千戊	年度	年度
政	政策評価	測定				実績値	_		_	_	_	_	_
政策評価、	価	測定指標				> \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \							
価、		1787	_			口捶仿							
経済						目標値			_	_	_	_	_
•					本事業の	の成果と上位		測定指	標との阝	月係			
財政	本事業の成果と上位施策・測定指標との関係 隔年調査である。 本事業の成果と上位施策・測定指標との関係 隔年調査である。 本事業の成果と上位施策・測定指標との関係 は												
善		隔年記	調査である。										
上上ア													
2		改革 項目	分野:	_	_								
3		タロ		KDI				計道	画開始時			中間目標	目標最終年度
ン・		l _a		KPI (第一階層)			単位	Z	年度	27年度	28年度	年度	年度
プ	アクション・プログラ経済・財政再生	第 K				成果実績	_		-	_	_	-	-
1 グ		階 I				目標値	_		_			_	_
ラム		"								_	_		
ログラムとの関係						達成度	%	=1=	- 	-	-	-	
関		_		KPI (第二階層)			単位	艺	画開始時 左 安	27年度	28年度	中間目標	目標最終年度
係		第K		(第一門間)		成果実績			年度		_	年度	年度
		第 K					-			-			-
	ラム	層 -	_			目標値	-		-	-	_	-	-
						達成度	%		-	_	_	_	-
					本事	業の成果と	收革項	目•KPI	との関係				
		L											
					事業所領	音部局によ	る点検	∵改善					
				項目				評価	i		評価に関	する説明	
													科保険医療につ
国费	事業の	の目的	は国民や社会の)ニーズを的確に反	映しているか。			0					目的としており、 う観点から、国
投									費を招	足入して実施	すべきである	· >	
入の	地方目	自治体	、民間等に委ね	ることができない事	業なのか。			0	診療すである		基礎資料とな	るため、国が	実施すべき事業
必必											の歯科技工料	トを調査し、歯	科保険医療につ
要性			達成手段として	必要かつ適切な事	業か。政策体系の中	で優先度の	高い	0	いて	食討するため	の基礎資料	を得ることを目	目的としており、
135	事業力)' _°										.反映りるとい が高い事業で	う観点から、広く ある。
	競争性	生が確	保されているなる	ど支出先の選定は	妥当か。			-					
					契約(企画競争)によ	よる支出のう	ち、ー	無					
		者応	札又は一者応募	となったものはない	か。			7117	_				
		ᅘᄼᆇᆉ	ナのかいかき	45 L+2 -+ + 10 1++2	1.4.			無					
事		況于1	主のない随息突	約となったものはな	C'/J' _o								
業の	受益を	者との1	負担関係は妥当	であるか。				-	_				
効率													
率性	単位	当たり	コスト等の水準に	は妥当か。				-	-				
-													
	資金(の流れ	の中間段階での	支出は合理的なも	のとなっているか。			-	-				
	費目・	使途だ	が事業目的に即り	し真に必要なものに	限定されているか。	ı		-	-				
	不用	をがナ	きい場合. その3	 理由は妥当か。(理	由を右に記載)			_	_				
	その作	也コスト	-削減や効率化に	こ向けた工夫は行れ	つれているか。			-	-				

事	成果実績は	成果目標に見合ったものとなっ		-	-			
- 業の有効性	事業実施に	当たって他の手段・方法等がま 低コストで実施できているか。	考えられる場合、それ	こと比較してより効果	-	_		
効	活動実績は	見込みに見合ったものであるが	ነ \°		-	-		
12	整備された	施設や成果物は十分に活用さ	れているか。		-	-		
	割分担の具	業がある場合、他部局・他府省 体的な内容を各事業の右に記	!載)		-			
	j	所管府省·部局名	事業番号	事業名				
関								
連事						_		
業								
						†		
						-		
		T						
点検・	点検結果	平成27年度は実施をしていな	:いが、平成28年度に	こおいてオンライン調査を	を導入す	る計画をしており、	回収率の向上に努め	かる。
改善結果	改善の 方向性	引き続き競争性のある契約を	実施するとともに、1	有効回答率の更なる増加	旧に向け	た措置を講じること	ことする。	
	<u> </u>			外部有識者の所見				
				71 HP 11 HW H 40 77130				
				- Alla				
	·		行政事	業レビュー推進チーム	ムの所見	l .		
	i		所見を踏まえた	た改善点/概算要求に	おける」	支映状況		
				備考				
				過去のレビューシート	の事業			
	成22年度	274	平成23年度	246		平成24年度	211	
亚	成25年度	244	平成26年度	256		平成27年度	266	

※平成27年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。 実績無し (参考:26年度実績) 厚生労働省 3百万円 事業の企画、全体調整等、事業全 体の進行管理 【一般競争入札】 A. 株式会社タイム・エージェント 3百万円 調査用紙の印刷・発送 データの入力・集計 資金の流れ (資金の受け取 り先が何を行っ ているかについ て補足する) (単位:百万 円)

費目・使途 (「資金の流れ」に おいてブロックご とに最大の金額 が支出されている 者についり目と使き の双方で実情が 分かるように記		A.			B.	
おいてブロックご	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
が支出されている	_	_	_	_	-	_
する。費目と使途						
の双方で実情が分かるように記						
載)						
	計		0	計		0

支出先上位10者リスト

	支 出 先	法人番号	業務概要	支 出 額(百万円)	契約方式	入札者数 (応募者 数)	落札率	ー者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
-	-	-	_	-	-	-	-	_

国庫債務負担行為等による契約先上位10者リスト

	プロック 名		法人番号	業務概要	契約額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者 数)	落札率	ー者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (契約額10億円以上)
1		_	-	-	-	-	-	-	-